



集落支援員 じゅっちゃんの アロハ ALOHA! 五城目町。



五城目町のみなさま、Alo-ha! 2月に第一子を出産し、4月より集落支援員に再任しました、八嶋美恵子です。お陰様で子どもと一緒に会議に出たり、イベントを実施したりと地域活動を新しい形で継続させていただいています。

生まれるまでは、赤ちゃんにどのくらい手がかり、自分が育児をできるのか未知数でした。でも、生まれてくれた生命力の塊のような尊い存在に導かれるように、家族一丸となっているのを育む責任と喜びを感じています。

五城目で暮らしていると、買い物や散歩中に子どもが泣いても笑顔に向けてくださったり、食事や会議中には交代であやしてもらったりと、地域の方に見守っていただいていることを実感します。お一人おひとりが気にかけてくださること、本当にありがとうございます。

都会ではお金があれば必要なものやサービスが手に入り、他者に頼らずとも生きていけると錯覚してしまいます。しかし五城目では、限りある生活圏を共有している意識があるから「お

たがいさま・ありがとう」と声をかけたり、素直に頼ったりできるのかもしれない。

そんな五城目の〈心地よさ〉のひとつの要素は、目的がなくとも「今日は外に出ようかな」と思える「ちょっと出掛けたくなる居場所」があることではないでしょうか。

そこで、そんな場のひとつになれば嬉しいな、と朝市通りの入口付近にある魅力的な空き家をリノベーションし〈まちのリビング〉のような居場所をつくっています。コンセプトは「個性を表現でき、好きなものを通して人と繋がれる空間」。

8月末のオープンを目指し【6月25日・7月30日】に、漆喰塗りなどの内装工程と一緒に作業していただける方を募集中です。心地よい場づくりに向けてともに楽しんでくださる方、ぜひ「どんな場所かな?」と遊びにいらしてください!

(八嶋: ☎090・6547・2683)

五高 NEWS 創立80周年

五城目高校のわだいを定期的にお届けします!



仲間と励まし合いながら、険しい道のりを登り進めました。



6月17日(出)の五高祭は一般公開となります。たくさんのご来場をお待ちしています!

高校生活最後の森山登山

～町の方々と豊かな自然とのふれあい～

五城目町の自然と触れあうことができた森山登山では、前半から1・2年生に越されてしまい焦りがありましたが、自分のペースで登ることができたので良かったです。急な斜面が多く、滑りそうになったり、転びそうになったりした所もいくつかありましたが、ロープを使ったり石がある所に足を付けたりして頑張って登り切ることができました。

頂上から見た五城目町の景色はとてもきれいでした。晴れていたということもあって眺めが良く、友人と頂上で

たくさん写真を撮って楽しむことができました。

下山する時も登る時と同じくらい大変でしたが、けがなく無事学校に戻ることができたので良かったです。

3年間登山をしてきましたが、大変だった分、達成感をとても感じました。最後の登山は良い思い出になったと思います。また、五城目町の自然や地域の方々とふれあえる素敵な機会であったことに加え、さらに五城目町を好きになることができました。

(3年 伊藤 真優)

6月17日(出)に 五高祭を開催します!!

テーマ 自由への飛翔 ～一人一人が輝く歴史に残る1ページを～
期日 6月17日(出) 一般公開
内容 ステージ発表、クラス制作、展示・催し物 など

五城目高校ホームページ: <http://www.gojome-h.akita-pref.ed.jp/>

これからも
お元気で。

元気に長生き!

町で100歳と90歳を迎えられた方をご紹介します

※掲載を希望しない方は、お祝いに伺う際にお知らせください。

◆100歳を迎えられた方(5月20日現在)

4月24日 □□ □□さん(田 町)

◆90歳を迎えられた方(5月20日現在)

4月20日 □□ □□さん(岩 野)

4月28日 □□ □□さん(岩 野)

4月29日 □□ □□さん(富 田)

5月 1日 □□□□□さん(紀久栄町)

5月 5日 □□ □□さん(大 川)

5月22日 □□□□□さん(今 町)



祝100歳!

お菓子が大好きな□□さんは、現在施設のみならず、仲良く過ごされています。長生きの秘訣は「何でも自分でやる、という気持ちを持つこと」と話していました。

施設のみんなと仲良く

□□□□さん
(田町・大正12年生まれ)

4月24日、□□□□さんが満100歳の誕生日を迎えられました。若いころは、農業で生計を立てていたという□□さん。昔から、朝市や町内のスーパーまで元気に歩いて出かけ、除雪や草むしりなども自分で行ってきたそうです。またある時には、山菜採りに行った際に熊に襲われるなど危険な体験もしたこと。特技は和裁で、昔からいろいろな作品を作っていました。

外食が楽しみ

□□□□さん(今町)



若いころは、郵便局でお仕事をされていたという□□さん。電話交換や、自転車での郵便配達といった業務に励まれていたそうです。食べることが好きな□□さんは、外食に出かけることが楽しみとのこと。長生きの秘訣は「家族と仲良く笑って暮らすこと」と話していました。

晩酌が楽しみ

□□□□さん(富田)



若いころは、北海道でお仕事をされていたという□□さん。健康な体が自慢で、林業や農業に精を出していたそうです。たくさん家族に囲まれながらお酒を飲むことが楽しみとのこと。長生きの秘訣は「体を動かし、家族と過すこと」と話していました。

料理が大好き

□□□□さん(岩野)



若いころは、農業に精を出していたという□□さん。料理が得意で、寒天や巻物を親戚や地域の皆さんによく振舞っていたそうです。テレビでの大相撲観戦が大好きで、夕食の時には箸が止まってしまうほど。長生きの秘訣は、「皆さんと仲良く暮らすこと」と話していました。

フレイル健診を実施します!

町内2会場で、フレイル健診を行います。健診当日に結果が出るため、その場で自分の体の状態を知ることができます。75歳以上の方にお勧めしていますが、65歳以上であれば申し込みが可能です。

▶会 場 ●朝市ふれあい館 7月4日(火)
●大川地区公民館 7月6日(木)

▶時 間 午後1時30分～午後3時30分
※申込締切は、6月23日(金)です。

●フレイルとは?

心身の状態が健康なときより弱っているものの、介護が必要なほどではないという、「健康な状態」と「介護が必要な状態」の中間の状態です。将来要介護になる危険性が高い状態のことです。

フレイル予防に必要な要素は、「口腔」「栄養」「運動」「社会参加」です。早めに生活習慣を見直せば、健康を取り戻すことができます。

☎ 町健康福祉課 (☎852・5108)